

## V. 特記事項

### 1. 学生のボランティア活動に対する支援

卒業後もボランティア精神に溢れて地域社会に貢献し得る人材を育成するため、本学では学生の自主的なボランティア活動を積極的に支援している。

平成30(2018)年9月に、学長が長岡蒼柴ライオンズクラブ(長岡市)の会員となり、長岡市を中心に活動するボランティア団体に加わった。続く令和元(2019)年11月には、当該ライオンズクラブの協力の下、本学の学生有志20名で構成する学生ボランティア団体「長岡大学レオクラブ」を結成し、ライオンズクラブ国際協会への登録を行った。

「長岡大学レオクラブ」は、第46回第四北越銀行賞の表彰式(令和4(2022)年11月28日開催)において、「学生ボランティア部門」で受賞した。第四北越銀行賞は、昭和52(1977)年に北越銀行創業100年記念事業として、社会福祉に特に貢献された福祉施設職員、一般ボランティアの方々の活動を支援する趣旨で制定された賞であり、平成27(2015)年からは表彰対象を大学および高等学校のボランティアまで拡大して表彰している。

現在、「長岡大学レオクラブ」には11名の学生が所属し、地域の小学生を対象とした夏休みの学習教室の開催等、他の学生も巻き込んで自主的なボランティア活動が展開されている。

【エビデンス】本学ホームページ(新着情報2022年12月2日)

「第46回第四北越銀行賞を受賞しました」

[https://www.nagaokauniv.ac.jp/2022/12/02/news\\_topics/47284](https://www.nagaokauniv.ac.jp/2022/12/02/news_topics/47284)

第四北越銀行ホームページ(第四北越銀行賞)

<https://www.dhbk.co.jp/company/csr/award.html>

### 2. まちの駅長岡大学

本学は全国の大学の中でも珍しく、全国まちの駅連絡協議会に加盟するまちの駅の一つとなっている。まちの駅に求められる4つの機能(休憩機能、案内機能、交流機能、連携機能)を有し、学生食堂、図書館、学生ホール等の施設を一般に開放し、地域住民や観光客が誰でも気軽に立ち寄れる場所として本学ホームページにおいて表明している。なお、令和2(2020)年度から令和4(2022)年度の3年間は新型コロナウイルス対策のため一時的に開放を中止していたが、令和5(2023)年度からは一般開放を再開している。

また、近年はまちの駅の全国大会等において学生が調査・研究発表を行っていることから、本学がまちの駅をテーマとした調査・研究機関としても知られるようになっている。

【エビデンス】本学ホームページ(大学情報)

「まちの駅 長岡大学」

<https://www.nagaokauniv.ac.jp/guide/machinoeki/>